

「平成20年度の献血に関する計画（事務局案）」に関する意見の募集結果及び
各意見に対する考え方

「平成20年度の献血の推進に関する計画（事務局案）」について、平成20年2月4日から平成20年3月4日まで御意見を募集したところ、4件の御意見をいただきました。

お寄せいただいた御意見とそれらに対する当省の考え方につきまして、以下のとおり御報告いたします。

今回御意見をお寄せいただきました方々の御協力に厚く御礼申し上げます。

【意見1】

日赤が現在行っている「検査成績」に加えて、導入を検討している「糖尿病検査」を実施する際に、献血推進キャラクター「けんけつちゃん」を用いた「検査成績」を記入できる「献血健康手帳（仮称）」を日本赤十字社と共同で企画・製作してはどうか。

＜補足理由等＞

- ・献血者が自分の健康データを手書きで毎回記入することで、その変化を逐一、また長期的に見ながら、各人が健康管理を心がけ、献血に協力していただけたらと思う。
- ・この手帳には、厚生労働省や日本赤十字社が、現在、インターネットを通して情報提供している内容も記載し、小冊子のような形にするといいと思う。
- ・インターネットの閲覧環境にある人は想像以上に少ないのが現状で、是非とも、ペーパーベースで万人の方に発信するのが最善ではないか。

【考え方】

御提案は、国民の方々に献血の重要性や意義を御理解いただく観点から、今後の献血推進の取組を検討する際の参考とさせていただきたいと思っております。

貴重な御意見をありがとうございました。